

丹東新東方晶体技器有限公司
X線結晶方向測定装置 DX-7BG



単結晶の Wafer 及び Ingot の結晶方位検査を
目的別に行う検査装置です。

その為、二つの作業台（Wafer 面測定・オリフラ面測定・ノッチ方位測定 / Ingot 端面）を備えています。
測定可能サイズは、Wafer: Dia 2～8インチ、Ingot: Dia 2～8インチ / 最大長さ 300mm

丹東新東方晶体技器有限公司
X線結晶方向測定装置 DX-7BG

測定

試料を試料台のジグに固定（手動）設置後、測定開始ボタンを押すとゴニオメータが走査して、X線回折線強度を計測、その最強位置のピーク位置の角度を表示します
1回の測定時間は約5秒です。
角度の表示は「度分秒」です。

測定前準備

- 1) 試料結晶の測定格子面と、その回折X線角度（測定角度 θ ）の決定
- 2) 標準試料により設定補正
- 3) 想定オフセット角の設定（ ω 走査角度範囲の設定）
- 4) 試料結晶位置決めジグの設定（結晶サイズごとに設定）

装置の仕様

X線発生部	管電圧 30KV（1点プリセット式） X線管 Cu 空冷式	管電流 1mA（1点プリセット式） 安全保安回路付き
X線光学系	$\theta-2\theta$ 走査ゴニオメータ X線焦点 - スリット - 試料 - 検出器	200 ~ 300mm 設置角度（ $\theta/2\theta$ ） $\leq 90^\circ$ 半固定 測定走査角度設定範囲 -5° から 60° の間。
X線検出・計測部	検出器 測定操作	測定 スタート/ストップ釦 測定結果表示 ピーク位置角度エンコーダー デジタル表示
X線窓シャッター	測定	スタート/ストップ釦と連動
防X線カバー	X線窓開閉	フェールセーフ連動
設置設備条件	電源 単相 220V \pm 10% 接地接地抵抗100 Ω 以下	300W 1個

届出：本装置の使用には電離放射線障害防止規則、労働安全衛生規則に基づいて、設置の届出が必要です。